

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 大牟田市立白川小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒837-0927
福岡県大牟田市中白川町1丁目183

E-mail m-ishibashi@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website _____

児童生徒数 男子159名 女子169名 合計 328名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（福祉）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【実践報告】

- 1年生「ひとつぶのたねから」「秋の作物」(生活科)
身近な植物に興味・関心をもち、それらに生命があることに気付くとともに、植物を大切に活動(環境・食育)
- 2年生「レッツゴー 町たんけん・もっと 行きたいな 町たんけん・つたえ合おう町のすてき」(生活科)
自分達が住む町を探検し、町の自然、人々、社会、公共物等に関心をもつとともに、自分達の生活は、地域で生活したり働いたりしている人々や様々な場所とかかわっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、人々と適切に接したり安全に生活したりする活動(環境)
- 3年生「伝え合う心」(総合的な学習の時間)
障害をもつ人について関心を持ち、自分なりの課題を見出し、目や耳の不自由な人の気持ちを理解しようと、課題解決に向けて意欲的に取り組む活動(福祉)
 - ・ 目や耳の不自由な人のことや点字や手話や設備等について知っていることを話し合い、アイマスク体験をする。
 - ・ 視覚、聴覚障害の人の話を聞き、インターネットや本で情報を収集する。
- 4年生「ゴミ減量大作戦」(社会科・総合的な学習の時間)
社会科の学習や社会科見学から、環境問題に気付き、ゴミ減量についての課題をつかみ、自分から進んで資料を集めたり、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の呼び掛けをしたりする活動(環境・エネルギー)
- 5年生「白川の緑を守ろう」(総合的な学習の時間)
「市内で一番広い運動場」をキーワードにして校内にある木を調べ、身近な自然に関心をもち、樹木の果たしている役割やその大切さを校内から地域へ伝え広め、緑の環境を守っていこうとする考えを深める活動(環境)
※ 詳細は後述
- 6年生「お年寄りとの交流会をしよう」(総合的な学習の時間)
認知症の現状を知り、福祉の問題を自らの課題として受け止めて考える活動。校区内の小規模多機能施設を訪問し、お年寄りと進んでふれ合う活動(福祉)
 - ・ 認知症について学習し、大牟田市の現状等を調べる。
 - ・ 医療ソーシャルワーカーの方をゲストティーチャーとして招き、小規模多機能施設のお年寄りの様子を聞く。
 - ・ 可能な交流をグループ毎に計画して実践し、振り返ったことをまとめる。
- 全校児童「お手紙渡し」(生活科・総合的な学習の時間)
運動会の案内状を3・4年生、表現発表会の案内状を1・2年生が作成し、地域の民生委員・児童委員の皆さんに一人暮らしのお年寄りの家を案内して頂き、5・6年生が年2回お手紙を届ける活動(福祉)

【実践報告の詳細】

- ◎ 5年生「白川の緑を守ろう」総合的な学習の時間(環境)
 - 1 課題設定
「白川の緑を守ろう」を受け継ごう。
 - 6年生に昨年度取り組んだ「白川の緑を守ろう」の活動を紹介してもらう。
 - 6年生の思いと自分達5年生の白川の緑に対する思いを比べ、課題を設定する。
 - ・ 6年生は白川小学校の緑の多さを誇りに思っただけで大切にしてきた。
 - ・ 6年生に今年は自分達が緑を守ることを頼まれた。受け継がなければ。
 - ・ 白川の木は私達の自慢だ。もっと広めたい。お世話をしたい。

2 ステージ1 (情報収集)

白川小学校の木について調べよう。

- 緑の教室で、白川小学校の木の性質や素晴らしさを知る。
 - 白川の木を守るための取組について、考えを出し合いテーマを決め、情報収集を行う。
 - ・ マイツリーを決めて、自分の木について調べる (全員)
 - ・ 庭造りを進める (整地, 草取り, 小道造り)
 - ・ 木のはたらきについて調べる (地球温暖化との関連: エネルギー教育)
 - ・ 木のお世話をする (落ち葉集め, 草取り)
 - G Tより木についての話を聞き, 分かったことを整理し, 白川小学校の緑を守る思いを高め, 新たな課題をつかむ。
 - ・ 木と人との関わり (木の役割)
 - ・ 木の重要性 (E S D)
- ☆ 他教科等との関連…社会「国土と自然とともに生きる」理科「流れる水のはたらき」等

3 ステージ2

白川小学校の緑を守り, 緑の大切さを伝えよう。

- 白川小学校の緑の大切さを伝えるため, どのようなことができるか出し合い, 実践の見通しを持ち, 緑を守る取組を行う。
 - ※ 白川の緑に関する調査活動 (樹木のはたらき)
 - ※ テーマに応じたG Tの利用
 - ・ マイツリー→木のカルタ創り
 - ・ 木を増やす, 育てる→庭造り
 - ・ 木について調べる→工作, 木の面白さ・良さを伝える (家具)
 - ・ 木のお世話をする→肥料 (腐葉土) 作り, 害虫対策, 草取り
 - 活動したり調べたりしたことをまとめ, 中間報告をする。(中間報告会)
 - ・ 他テーマの友達に紹介 (感想の交流)
 - ・ 新たな課題とG Tによるアドバイス (地球温暖化の影響)
- ☆ 他教科等との関連…国語「和の文化を受けつぐ」等

4 行動・発信・振り返り

「白川の緑を守ろう」の活動をたくさんの人に発信していこう。

- これまでの学習を振り返り, 伝えたい自分達の思いや願いをまとめる。
 - ・ 成果 (緑の価値, 緑を守っていくために今の自分達にできること等)
 - ・ 引き続き行っている活動 (E S D)
 - 緑を守る取組を, 他学年・保護者・地域の方々に発信する。
 - ・ 自分達の取組を知ってもらいたい。
 - ・ 後輩に緑を守る取組を受け継いでほしい。緑の大切さを分かってほしい。
 - 学習の振り返りを行い, 成果を確かめ合う。
 - ・ 白川の緑を守る取組が続いていけばいい。
 - ・ みんなと考えを出し合い, 工夫して活動することができてよかった。
- ☆ 他教科等との関連…学校行事「表現発表会」等
- ※ 今後の学習予定
 - ・ 年間を通した木の観察と写真撮り, それを用いたカレンダー作成等。この取組を, 次年度の5年生へ引き継ぎ, 学校全体の取組へと広げる。
 - ・ 校区内に目を向けさせ, 樹木について調べたり, 発信・交流したりする。
 - ・ 他校の取組等を知り, 交流を図る。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）